

学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【中央小学校区】

8月4日(日) 開催
中央小学校区

学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・児玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(本庄市役所)

第9回として、8月4日(日)午前9時半から本庄市役所において、「中央小学校区」の説明会が開催されました。

当日の質疑応答では、9件のご意見・ご質問をいただきとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、12人の方からご意見等をいただきました。

【開催概要】

開催日時 令和6年8月4日(日)

午前9:30～午前11:00

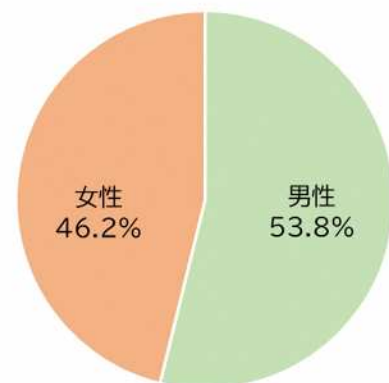
開催場所 本庄市役所 6階 大会議室

参加者数 15人

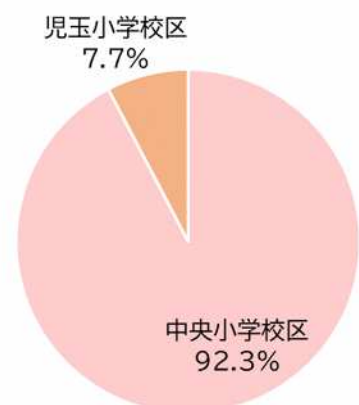
アンケート回答者数 13人

参加された方の属性(アンケートより)

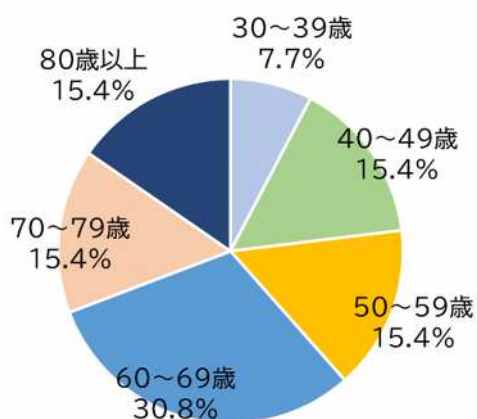
性別



居住地区



年代別



説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

学校施設について

- 外国籍の方が増加してきており、小学校などにも外国籍のこどもが増えてきている。今後この傾向が続くと思うが、どのように考えているのか。近い将来、この問題が大きくなってくと思うので、この辺りについても充実して欲しい。
- 本庄型授業スタンダードを進めており、資料1の27～30頁で小中一貫教育の推進と記載されているが、統合については建物などのハード面ばかりの説明で、教育のソフト面に関するタイムスケジュールの管理ができているのか心配である。最も早く統合される学校は令和13年度であるが、その時には小中一貫教育は実施されているのか。また、統合をしない中学校区においては小中一貫教育をどのように進めていくのか。
- 学校については、将来を担っていくこどもたちが、明るく、楽しくのびのび成長できるような本庄市にしてほしい。
- 学校統合が必然状況にあるのは理解できるが、本質的には教育の質向上、不登校児童の対策(家庭教育も含め)を充実するために、ソフト面での充実を図ってほしい。
- 本庄南中学校の野球部は、現在旧北泉中学校グラウンドを使用して練習をしていると聞いている。旧北泉中学校のグラウンドを住宅地として売却して、本庄南中学校の南側の女堀川の所を購入してはどうか。こどもたちの安全面や利便性を考え、是非、今後検討してほしい。
- 今後、小学校の授業参観やPTA総会の時などの機会に、今日の話の進んだところを説明してほしい。説明会、もう少し人数が集まるかと思っていたが、なかなか関心が集まらないのでしょうか。
- 使わなくなった体育館のエアコンをどうするのか気になった(いつの時点で整備するのかなど…)。

公共施設について

- 公共施設の改修や建て替えについて、SDGsについては資料に記載があったが、再生可能エネルギーについてはどう考えているのか。施設の建設に合わせて太陽光パネルを設置して使用する電力を賄うなど、ランニングコストの低減につながる。今では企業が設置しているような事例もあるため、全てを行政が担う必要が無くなっているが、どう考えているのか。
- 高齢者は80歳くらいで免許証を返納するため、施設に行く足がない。公共施設とその施設を利用する人のニーズはどうなっているのか。
- 公共施設がある自治会については、何かメリットがあるような工夫ができないか。周りの自治会館の管理などを含めて、市だけで管理をするということではなく、自治会を巻き込んでやっていくのが良いのではないか。
- 公共施設の見直し方針で、資料には鉄筋コンクリート造の既存施設を木造で更新するとあるが、公共施設は避難所としての役割もあるため、木造で創って最初に燃えてしまっは困る。木造が安いということでも無いような気がするので、よく検討してほしい。

公共施設について

- 公共施設の見直しを3年後または5年後に行ってほしい。
- 公民館は災害時の避難場所としての機能を十分果たせるよう整備すべきである。本庄公民館は浸水地域にあり、水害時には避難場所になりえない。日の出複合施設の整備場所が変更となった場合に限り、本庄公民館を施設整備する案は適当でない。浸水地域でないところに用地確保を検討すべきである。
- 新しく施設を作る場合、これまでは公共交通の利用を前提として計画していると聞いたことがある。若い人たちは車利用が主であるため、若い人たちが使いやすいように駐車場も合わせて検討してほしい。
- 学童保育所についても、外国籍のこどもが利用でき、こども同士の交流を通じて日本語を学んでいくような形になると良いと思う。国籍に関わらない学童保育の在り方についても検討してほしい。
- 現在、プール施設について湯かっこを利用しているが、現在の問題点等の把握を早くまとめ、改善に結び付ける必要がある。
- 日の出地区の複合施設については体育館を併設し、小規模なグループが気軽に利用できるようにしたらどうか。災害時には有効利用できると思われる。

その他

- デマンドバスの充実は運転できない人にとって、とても大切なことだと思っている。見直し中と聞き、今後楽しみにしている。また、バスの運行時間以外の利用(日曜日を含む)の交通手段はなかなか難しいことだと思う。駐車場の充実も、若い世代のためには必要と思う。
- 本日参加してみて、現子育て世代の参加が少ないと感じた。説明会実施の案内をする際に、もっと興味を持ってもらえるような説明が必要だと思う。
- 丁寧な説明で、ありがとうございました。新しいことを始めるとなると賛否両論があるが、少しでも市民のためになるように日々努力してほしい。
- 住み良い本庄市の発展に協力していきたいと思った。
- 外国の方を受入れて人口を減らないようにという考えが優先されているのか？日本人が減って、外国人がその分入っているように人口推移を見て思ったのですが…。
- 学校・公共施設の見直しについて、具体的な数字等を示しての説明、分かりやすかったです(短時間では理解しきれませんが)。
- 全ての人が納得・満足ということは難しいが、より良い本庄市となるよう検討してほしい。
- 個人的に強い考えはありませんが、参加者の意見も聞けてよかった。説明ありがとうございました。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157
本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690